

山本信夫先生、 日本の薬剤師の現在を語る

これからの日本で求められる 薬剤師の新たな役割

日本の薬剤師は高齢社会に対応する中で役割を広げつつも、医療体制や免許制度の違いから欧米に比べ裁量が限られているのが現状です。

本講演では歴史的な職能の変遷と社会・医療環境の変化を辿り、国際比較を通じて「いまどこに立ち、これからどこへ向かっていくのか」を考えます。

薬剤師の現在地と将来像を国際的視座から捉える貴重な機会です。ぜひお誘いあわせのうえご参加くださいませ。



講師：山本 信夫 先生

東京薬科大学卒（1973）。保生堂薬局（三代目）を拠点に地域医療に従事。日本薬剤師会第25代会長（2014–2024）、国際薬剤師・薬学連合（FIP）副会長（2014–2018）FAPA（アジア薬剤師会連合）副会長など歴任。藍綬褒章（2009）、旭日中綬章（2025）

特別講演会 開催概要

日時：2026年2月11日（水・祝）14:00～16:00（13:30開場）

会場：東京都中小企業会館 講堂

（東京都中央区銀座2-10-18）

参加費：次世代会員/一般 3,000円、学生 1,000円

※会費は当日会場にて現金で申し受けます。

※領収書をご用意します。お釣りのないようご協力ください。

